山形交響楽団コンサート

出羽三山シンフォニー

天命 ～未来への回帰～

2018.9.23（日・祝）14:00開演　出羽三山神社

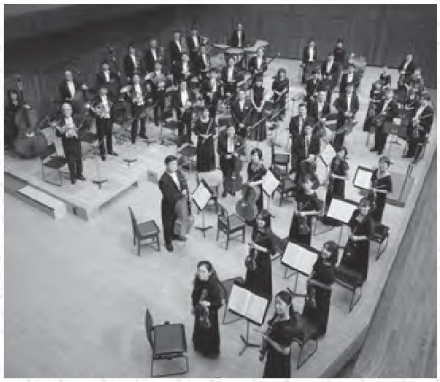
自然と信仰が息づく「生まれかわりの旅」

古より信仰をあつめてきた出羽三山。
羽黒山、月山、湯殿山の三山を巡（めぐ）ることは、
死と再生を辿（たど）る「生まれかわりの旅」といわれてきました。
神聖な山の霊気に包まれて三山の神仏に祈りを捧げる。
ただ在（あ）るのは、裸の魂。
身も心もリセットされて明日への新たな生命力に満たされる特別な場所。

ストーリー概要

～樹齢300年を超える杉並木につつまれた2,446段の石段から始まる出羽三山～

山形県の中央に位置する出羽三山の雄大な自然を背景に生まれた羽黒修験道では、羽黒山は人々の現世利益を叶える現在の山、月山はその高く秀麗な姿から祖霊が鎮まる過去の山、湯殿山はお湯の湧き出る赤色の巨岩が新しい生命の誕生を表す未来の山と言われます。三山を巡ることは、江戸時代に庶民の間で『生まれかわりの旅』として広がり、地域の人々に支えられながら、日本古来の、山の自然と信仰の結び付きを今に伝えています。羽黒山の杉並木につつまれた石段から始まるこの旅は、訪れる者に自然の霊気と自然への畏怖を感じさせ、心身を潤し明日への新たな活力を与えます。



山形交響楽団 Yamagata Symphony Orchestra　食と温泉の国のオーケストラ

1972年、東北初のプロ・オーケストラとして誕生。音楽監督：飯森範親、創立名誉指揮者：村川千秋、名誉指揮者：黒岩英臣、首席客演指揮者：鈴木秀美、ラデク・バボラークの指揮者陣に、コンポーザー・イン・レジデンス：西村朗を擁する。山形テルサ・酒田・鶴岡での定期演奏会、山形県下で毎年3万人以上の青少年に“感動”を届けるスクールコンサートなど、年間150回に及ぶ多彩な演奏活動を展開。2007年、飯森範親（2004年から常任指揮者・ミュージックアドヴァイザー）の音楽監督就任を機に、名実共に東北地方のみならず日本の音楽文化を代表するオーケストラとしての地位を確立している。2006年、オーケストラの自主レーベルとしては日本初となるCDレーベル『YSO live』を立ち上げ、2007年から2015年まで8年半にわたる壮大なプロジェクト、「アマデウスへの旅」（モーツァルト交響曲全曲演奏会）を開催、2008年には、アカデミー賞映画「おくりびと」に出演。創立45周年を迎えた2017年4月には「モーツァルト交響曲全集」を発売、第55回レコード・アカデミー賞（特別部門 企画・制作）を受賞し、全国的な話題となるなど、飯森&山響の活動は常に注目されている。

オフィシャルウェブサイト http://www.yamakyo.or.jp/

《駐車場・シャトルバス》のご案内

駐車場は
P②～P⑥
※車イスご使用の場合は P①
シャトルバスご利用の場合は
P③ P④ P⑤ P⑥

※野外での開催となりますので、暑さ、寒さ対策、虫よけなど各自でご準備ください。また、突発的な雨に備え、カッパをご用意ください。

9/23（日・祝）★無料シャトルバス運行　※開演中の時間は運行しません。

約20～30分間隔で運行　**11:00頃～14:00頃 / 16:00頃～17:00頃**

ルートA　所用時間：約20分
P⑥ 随神門前駐車場 ↔ P④ 月山ビジターセンター ↔ P① 羽黒山山頂第1駐車場

ルートB　所用時間：約5分
P③ 第3駐車場 ↔ P① 羽黒山山頂第1駐車場

P① 緊急・関係車両のみ〈第1駐車場〉
※車イス使用者対応
★ シャトルバス乗降所 ルートA ルートB

P② 来場者駐車場〈第2駐車場〉

P③ 来場者駐車場〈第3駐車場〉
★ シャトルバス乗降所 ルートB

P④ 来場者駐車場〈月山ビジターセンター駐車場〉
★ シャトルバス乗降所 ルートA

雨天時《駐車場》のご案内

雨天時の会場　櫛引スポーツセンター

下記の駐車場をご利用ください。

※道路状況により運行間隔や所要時間が変わる場合があります。※シャトルバスの定員に限りがございますので、時間に余裕をもってお越しください。※万一、定員に達した場合は次の便にご乗車ください。※山頂付近の駐車場（P1、P2、P3）は通行料金 400 円がかかります。※駐車場には限りがありますので、なるべく乗り合いいただくなどのご協力をお願いします。

交通案内》
【バスをご利用の場合】鶴岡駅から（庄内交通バス・羽黒山頂行き）50分、終点下車。表参道の石段を登る場合は、同バスで羽黒随神門下車。
【車の場合】山形自動車道・鶴岡I.C から、鶴岡・羽黒線経由で約45分。庄内あさひI.Cから約40分。庄内空港から約45分。